

柔軟で俊敏な企業の構築を アイデンティティで実現

この3年間だけでも、世界的なパンデミック、地政学的な紛争、経済の不確実性といったさまざまな困難が発生し、その中で Global 2000 のエグゼクティブはビジネスの舵取りを強いられてきました。効率的でコスト効果が高く、柔軟な組織構造を実現するため、常に最適化を推進することが求められているのです。特に、M&A、世界規模の拡大、事業売却や再編などの変革を進める上では、こうした取り組みが重要となります。



大規模組織にとって、構造的な変革は飛躍的な成長の可能性をもたらします。しかし、そのためには俊敏でコスト効果の高い方法をとることが不可欠です。

アイデンティティが組織全体の俊敏性の実現に果たす役割

アイデンティティは、日常業務に必要な人とリソースが交差する場所に位置するものであり、こうした継続的な組織変革の基盤となります。これにより、ユーザーとそのアクセスを安全に管理し、分散する大規模な組織全体で生産性と効率を向上させます。

「CEO は、最高テクノロジーアーキテクトの役割も果たさなければなりません。企業のテクノロジー戦略は、最高デジタル責任者だけが責任を持つのではなく、幹部チーム全体で担うものであると考えるべきです。その成否がもたらす影響は、あまりに大きいのです」

McKinsey & Company
2023年 CEO Excellence Survey の回答より

大規模組織が直面する課題

大規模組織のテクノロジー環境は複雑であるため、確実な成長を実現するには、以下のような大きな課題に対応する必要があります。



縦割り組織を横断する形でアイデンティティを管理する

入社、異動、離職といったイベントに対応してユーザーを効果的かつ効率的に管理することは、IT 組織にとって難題です。特に、本社や子会社のユーザー / リソースが複数のシステムに分散している場合には、問題が複雑化します。



異種混在の環境で最小権限を実装する

アイデンティティ / アクセスポリシーを一元化 / 標準化して最小特権を提供する上で大きな課題となりかねないのは、自律的に運営しているビジネス部門、地域ごとの組織、サードパーティといったエンティティの扱いです。



分散して作業する業務ユーザーの生産性を維持する

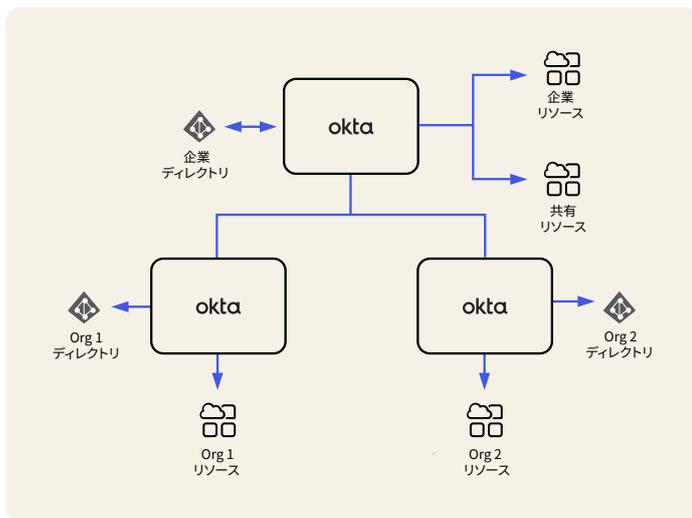
分散するユーザーを個別のドメインや IT 環境で管理しようとすると、従業員、請負業者、パートナーが必要なリソースに効果的にアクセスできなくなり、生産性の低下につながります。

Okta for Global 2000 の活用

組織のテクノロジースタックは、Okta for Global 2000 によって以下の3つの主要なテクノロジー成果を実現し、ビジネス戦略を強化できます。

柔軟で適応性のある管理モデルの導入

Okta 独自のハブアンドスポーク型アーキテクチャは、統合アクセス制御による全ユーザー / リソースの完全一元化、ビジネス部門 / サブブランド / 子会社などへの制御の分散、ハイブリッドモデルによる組織の成長段階に応じた俊敏なサポートという選択肢を提供します。



自動化主導による「信頼できる唯一の情報源」の作成

Okta は、グローバル企業のユーザーとリソースを統一的なアイデンティティフレームワークに統合して管理します。これにより、IT チームは入社 / 異動 / 離職に関連するあらゆるアクションを自動化してオーケストレーションし、ユーザー全体で正確かつ効率的な運用を実現できます。

セキュリティコントロールプレーンの一元化

セキュリティチームは、構造的な進化（一元化または分散化）のあらゆる段階で、すべてのユーザーとリソースに対して一貫したセキュリティと集中型のアクセスポリシーを適用できます。これによって、起こりうるリスクに対処し、組織全体にわたってリアルタイムのレポートを提供できます。

俊敏なアイデンティティ基盤の構築がビジネス戦略を最大化

経営幹部は、アイデンティティに俊敏で柔軟なアプローチを採用することで、組織に大きな価値を創出できます。



俊敏性の向上：

組織の変化に迅速に対応し、効果を最大化するテクノロジー基盤を構築する。



効率性の向上：

ビジネス部門、子会社、システムを横断的に自動化することで、ビジネスを加速する。企業のイベント / 戦略向けの反復可能・拡張可能なプロセスを構築する。



従業員の生産性の向上：

業務ユーザーの UX の問題によって発生する時間の損失を、従業員や請負業者の場所や所属組織に関係なく、最小限に抑える。



セキュリティの強化：

組織内の最重要リソースに関するポリシーを一元化して標準化し、認証の厳格さを最高レベルで維持する。

大規模組織の進化と成長のためには、構造的な変化が非常に重要です。アイデンティティに適切なアプローチをとることによって、その効果を最大限に高めることができます。Okta のアイデンティティをお役立てください。

詳細はこちら：www.okta.com/products/global-2000/

Okta について

Okta は、世界を代表するアイデンティティ企業です。独立系の主要アイデンティティパートナーとして、すべての人が、場所やデバイス / アプリを問わず、どのようなテクノロジーでも安全に利用できるよう支援しています。世界で最も信頼されるブランドが Okta を信頼し、安全なアクセス、認証、自動化を実現しています。Okta が提供する Workforce Identity Cloud と Customer Identity Cloud は、柔軟性と中立性を中核に据え、カスタマイズ可能なソリューションと 7,000 以上の事前構築済みの統合を提供しています。これにより、ビジネスリーダーや開発者はイノベーションに集中し、デジタルトランスフォーメーションを加速させることができます。Okta は、アイデンティティを積極的に管理できる世界を作っています。詳しくは okta.com をご覧ください。